



本会議での質問と答弁

本会議での質問と答弁は、要約したものを掲載しています。詳細は、2月中旬以降、各市立図書館において会議録でご覧いただけます。また、市議会のホームページの会議録検索システムでも3月中旬ごろから閲覧できます。

本会議では、各会派から次の12人の議員が質問を行いました。(発言順。掲載記事の順番とは関係ありません。)

橋本和生	(日本共産党)
赤松文雄	(公明党)
濱野信明	(社市民連合)
後藤雅秀	(自市民クラブ)
世良俊明	(市民の風)
平原山政	(自由民主党)
柳井里美	(日本共産党)
森井浩明	(市民の風)
戸町武弘	(自市民クラブ)
荒川徹	(日本共産党)
江島勉	(市民の風)

基本構想策定に当たっての市長の見解について

議員 今議会にて提案されている基本構想・基本計画は、市長の公約である教育・福祉・医療を中心に税金の使い道を変えることに重点を置いた計画にすべきであるが、ルネッサンス構想についての反省点を含めた市長の見解を尋ねる。

市長 ルネッサンス構想に基づく20年間の主な成果は、環境首都への取り組みや研究開発の拠点化、また、道路、港湾、空港などの整備が進んだことである。

一方、課題は、いくつかの事業について、当初の目標を達成できなかったこと、また、市民アンケートでは子育てや雇用対策等で満足度が低いという結果が出ていることである。

今回の構想・計画案では、子育てや教育等の「人づくり」、安全安心で健康かつ快適な「暮らしづくり」に力を入れるとともに、知識サービス産業の振興等による「産業づくり」、人や情報の交流の舞台となる基盤を整備する「都市づくり」をバランス良く総合的に進めるとともに、夢や希望を持つまちをしっかりとつくりたい。

どれくらいあるの？倒壊しそうな老朽廃屋

議員 八幡東区には、公益を害する老朽廃屋はどれくらいあるのか。また、老朽廃屋は、防犯上や

本会議での質問と答弁

本会議での質問と答弁は、要約したものを掲載しています。詳細は、2月中旬以降、各市立図書館において会議録でご覧いただけます。また、市議会のホームページの会議録検索システムでも3月中旬ごろから閲覧できます。

本会議では、各会派から次の12人の議員が質問を行いました。(発言順。掲載記事の順番とは関係ありません。)

橋本和生	(日本共産党)
赤松文雄	(公明党)
濱野信明	(社市民連合)
後藤雅秀	(自市民クラブ)
世良俊明	(市民の風)
平原山政	(自由民主党)
柳井里美	(日本共産党)
森井浩明	(市民の風)
戸町武弘	(自市民クラブ)
荒川徹	(日本共産党)
江島勉	(市民の風)

災害防止上撤去する必要があると思うが、老朽廃屋の買取等を行い、地元のみならずに生かすにはどうか。

建築部 市長 老朽廃屋対策は、良好な居住環境を形成するためのもちづくりの観点から重要な課題である。昨年度、八幡東区の空き家の木造住宅について、老朽廃屋調査事業を実施した結果、倒壊等が予測される家屋が6件、今後劣化の進行が予測される家屋が39件であった。

今後は、所有者に対して、建築基準法に基づき適正な維持管理を求め、特に改善を要する6件については、行政代執行も視野に入れ、改善措置を強く求めていく。また、同事業の調査結果を踏まえて、地元での利活用の可能性も検討していきたい。

中学校の完全給食と教員の研修は両立できるのか？

議員 中学校の完全給食が実施されると、現在でも多忙感が募る教員の時間的な余裕はさらになくなる。一方で、学力向上に向けた校内研修も求められている。

このような中で、完全給食の実施と教員の研修は両立できるのか。

教育長 学力の実態の分析や学力向上等に関する研修は、放課後や夏季の休業期間に実施されている。そこで、完全給食を実施するに当たり、放課後の時間への影響が懸念されたため、モデル事業を通じ検証を行った。その検証では、学校の努力等により、特段の問題は生じておらず、放課後の時間への影響を最小限にできることが

住生活の質の向上を目指して！北九州市住生活基本計画

議員 住生活基本法の施行に伴い、本市では、住生活基本計画の策定に向けた検討が行われているが、どのような内容になるのか。

建築部 市長 同計画では、目指すべき将来の住生活像を「人と環境に優しく元氣あふれる北九ライフ」と定め、その実現に向けて、①少子高齢社会に対応した住宅ストックの形成、②市外からの転入による定住の促進、③環境と共生する低炭素な住まいづくりの促進、④市民への住情報の提供や住宅相談体制の充実、⑤市営住宅の管理の適正化や高齢者などの民間賃貸住宅への入居の円滑化による住宅セーフティ機能の充実、などの施策を推進することになっている。

新しいスタジアムの調査費について

議員 ニューウェーブ北九州のホームグラウンドとなる新しいスタジアムの整備に向けて、その

調査費を予算要求しているが、どのような項目について、いつまでに調査を行うのか。

企画文 スタジアムの整備について 化局長

は、他都市の視察などを通じて、重要なポイントが把握できた。その内容としては、①最低でも4、5ヘクタールの敷地が必要であること、②交通アクセスとして、軌道系公共交通機関の利用が可能なこと、③一定数以上の来場者用の駐車場の確保が必要なこと、④施設管理の面では、天然芝の管理が必要なこと、⑤騒音対策に万全を期す必要があることなどである。

来年度は、他都市の状況をさらに詳細に調査するとともに、市内の複数の候補地を対象に、交通アクセス、周辺の土地利用との関係、騒音など周辺住民に対する影響などさまざまな観点から調査を行い、候補地や施設の規模を絞りたい。

竹林の荒廃を防ぐために…

議員 福岡県が森林環境税を活用して実施している荒廃森林再生事業では、荒廃した竹林等は対象外である。そこで、県に対し、竹林等を同事業の対象とするよう働きかけているが、実現していない。

本市では、繁殖した竹により人工林が駆逐される等の問題が発生しており、県へさらに強く働き掛けることも、竹林の荒廃を防ぐため、教育や雇用の創出等に竹林を活用してはどうか。

産業経 局長 本市では、ボランティア団体による荒廃した竹林の伐採や、親子連れ等が竹林整備を通して

無保険状態の子どもをなくすために…

議員 本市は、国民健康保険料を滞納して保険証を返還し、資格証明書を交付された世帯について、短期保険証を交付すると発表した。納付誓約をした場合や特別な事情のある場合に限り、世帯主と市の判断によっては、無保険状態が続くことになる。そこで、児童憲章の趣旨に基づき、子どもに対しては、保険証を交付すべきではないか。

保健福祉局長 本市では、これまでも、本局に医療が必要であれば、納付相談に来てもらうことにより、保険証を交付するようになっている。また、国は、世帯に子どもがいることをもって、一律に資格証明書の交付対象外とするのは適当でなく、児童福祉法に違反するものではないという見解を示している。

ハイリスク分娩への対応は？本市の周産期医療体制

議員 妊婦が病院をたらい回しにされ、出産後に死亡するなどの悲惨な事件が起きている。本市では、ハイリスク分娩等への体制は確立されているのか。

市長 ハイリスク分娩に対応できる市立医療センターをはじめ、市内の四つの病院を「基幹病院」と位置付け、それ以外の診療所や産科専門病院などで妊婦健診や通常分娩を行い、双方で緊密な連携を図っている。市内の基幹病院のうち三つは、脳血管障害等の合併症にも対応が可能であり、これまで本市では大きな問題は発生していない。

また、出生と同時に緊急な治療を必要とする未熟児などの医療を確保するため、市内の五つの病院で、輪番体制

無保険状態の子どもをなくすために…

議員 本市は、国民健康保険料を滞納して保険証を返還し、資格証明書を交付された世帯について、短期保険証を交付すると発表した。納付誓約をした場合や特別な事情のある場合に限り、世帯主と市の判断によっては、無保険状態が続くことになる。そこで、児童憲章の趣旨に基づき、子どもに対しては、保険証を交付すべきではないか。

保健福祉局長 本市では、これまでも、本局に医療が必要であれば、納付相談に来てもらうことにより、保険証を交付するようになっている。また、国は、世帯に子どもがいることをもって、一律に資格証明書の交付対象外とするのは適当でなく、児童福祉法に違反するものではないという見解を示している。

ハイリスク分娩への対応は？本市の周産期医療体制

議員 妊婦が病院をたらい回しにされ、出産後に死亡するなどの悲惨な事件が起きている。本市では、ハイリスク分娩等への体制は確立されているのか。

市長 ハイリスク分娩に対応できる市立医療センターをはじめ、市内の四つの病院を「基幹病院」と位置付け、それ以外の診療所や産科専門病院などで妊婦健診や通常分娩を行い、双方で緊密な連携を図っている。市内の基幹病院のうち三つは、脳血管障害等の合併症にも対応が可能であり、これまで本市では大きな問題は発生していない。

また、出生と同時に緊急な治療を必要とする未熟児などの医療を確保するため、市内の五つの病院で、輪番体制

